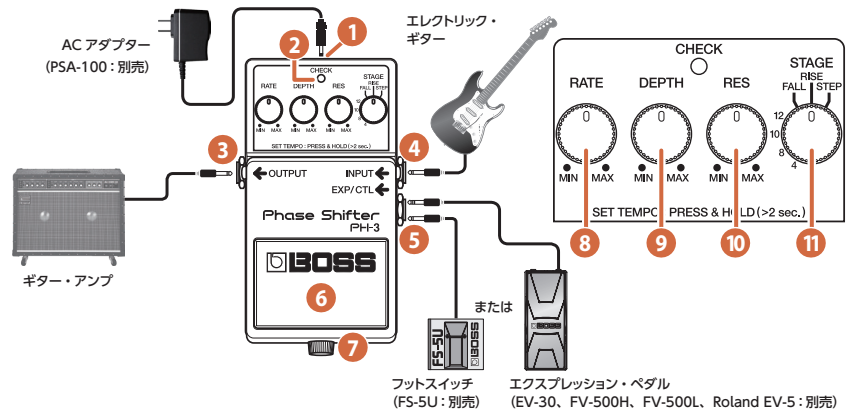


この機器を正しくお使いいただくために、ご使用前に別紙の『安全上のご注意』と『使用上のご注意』をよくお読みください。お読みになったあとは、すぐに見られるところに保管しておいてください。

各部の名称とはたらき



名称	説明
1 DC IN 端子	AC アダプター (PSA-100 : 別売) を接続する端子です。AC アダプターを使用すると電池切れの心配がなく、長時間の演奏ができます。 ※ AC アダプターを使用する場合でも電池を入れておくと、万一製品本体から AC アダプターのコードが抜けても演奏が続けられます。 ※ AC アダプターは、必ず指定のもの (PSA-100) を、AC100V の電源で使用してください。 ※ 電池が入っている状態で AC アダプターを接続すると、電源は AC アダプター側から供給されます。
2 CHECK インジケーター	エフェクト・オン／オフの表示と、テンポ表示 (テンポ・モード時)、バッテリー・チェックの機能を兼ね備えたインジケーターです。エフェクト・オン時に点灯して、エフェクト・オン／オフの確認ができます。 ※ エフェクト・オン時やテンポ表示時にインジケーターが暗くなったり点灯しなくなったときは、電池が消耗していますので、新しい電池と交換してください。 ➡ 「電池交換のしかた」
3 OUTPUT 端子	アンプや他のエフェクターに接続する出力端子です。
4 INPUT 端子	エレクトリック・ギター、その他の楽器やエフェクターの出力を接続する入力端子です。 ※ INPUT 端子は電源スイッチも兼ねています。接続プラグを INPUT 端子に差し込むと電源がオンになり、抜くとオフになります。PH-3 を使用しないときは、INPUT 端子に接続しているプラグを抜いてください。

名称	説明														
5 EXP/CTL 端子	エクスプレッション・ペダル (EV-30、Roland EV-5 : 別売)、モーメンタリー・タイプのフットスイッチ (FS-5U : 別売) を接続します。EV-30、EV-5 では RATE を連続的に変化させることができます。 FS-5U では、テンポの設定が容易にできます。 ➡ 「EXP/CTL 端子の利用」 ※ エクスプレッション・ペダルは、必ず指定のもの (別売 : EV-30、FV-500H、FV-500L、Roland EV-5) をお使いください。他社製品を接続すると、本体の故障の原因になる場合があります。														
6 ペダル・スイッチ	エフェクト・オン／オフの切り替えや、テンポ入力スイッチです。エフェクト・オンにしたとき、必ずフィルターが一番低い状態から変化を始めます。 ➡ 「本体ペダル・スイッチでテンポを設定する」														
7 サム・スクリュー	このネジをゆるめるとペダルが開き、電池の交換ができます。 ➡ 「電池交換のしかた」														
8 [RATE] つまみ	フィルターが変化する速さを調節します。 MIN に設定するとフィルターは止まったままになります。														
9 [DEPTH] つまみ	フィルターが変化する幅を調節します。 [STAGE] スイッチの設定が FALL、RISE 以外のとき MIN に設定すると、フィルターは止まったままになります。														
10 [RES] つまみ	フィルターの効果の強さを調節します。右に回すほどクセの強い音になります。 ※ RES を上げる (右に回す) とエフェクト音が歪みやすくなります。歪みが感じられるときは RES を下げてください。														
11 [STAGE] スイッチ	フェイズ効果の段数やタイプを選びます。 段数が増えるほど深みのあるフェイズ効果が得られます。 <table><tr><td>4</td><td>4 段フェイザーです。軽いフェイズ効果で、ピンテージ感を演出します。</td></tr><tr><td>8</td><td>8 段フェイザーです。バランスの取れたフェイズ効果が得られます。</td></tr><tr><td>10</td><td>10 段フェイザーです。深みのあるフェイズ効果が得られます。</td></tr><tr><td>12</td><td>12 段フェイザーです。6 段のフェイザーを 2 個直列に接続し、強烈なフェイズ効果が得られます。</td></tr><tr><td>FALL</td><td>下降感が継続するフェイズ効果です。</td></tr><tr><td>RISE</td><td>上昇感が継続するフェイズ効果です。</td></tr><tr><td>STEP</td><td>フィルターが不連続に変化するフェイズ効果です。トリッキーな効果や幻想的な効果が得られます。</td></tr></table>	4	4 段フェイザーです。軽いフェイズ効果で、ピンテージ感を演出します。	8	8 段フェイザーです。バランスの取れたフェイズ効果が得られます。	10	10 段フェイザーです。深みのあるフェイズ効果が得られます。	12	12 段フェイザーです。6 段のフェイザーを 2 個直列に接続し、強烈なフェイズ効果が得られます。	FALL	下降感が継続するフェイズ効果です。	RISE	上昇感が継続するフェイズ効果です。	STEP	フィルターが不連続に変化するフェイズ効果です。トリッキーな効果や幻想的な効果が得られます。
4	4 段フェイザーです。軽いフェイズ効果で、ピンテージ感を演出します。														
8	8 段フェイザーです。バランスの取れたフェイズ効果が得られます。														
10	10 段フェイザーです。深みのあるフェイズ効果が得られます。														
12	12 段フェイザーです。6 段のフェイザーを 2 個直列に接続し、強烈なフェイズ効果が得られます。														
FALL	下降感が継続するフェイズ効果です。														
RISE	上昇感が継続するフェイズ効果です。														
STEP	フィルターが不連続に変化するフェイズ効果です。トリッキーな効果や幻想的な効果が得られます。														

接続時のご注意

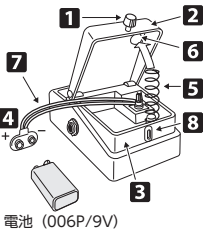
- 他の機器と接続するときは、誤動作や故障を防ぐため、必ずすべての機器の音量を絞り、すべての機器の電源を切ってください。
- 正しく接続したら、必ず次の手順で電源を入れてください。手順を間違えると、誤動作をしたり故障したりすることがあります。
電源を入れるとき：アンプなどの電源を最後に入れてください。
電源を切るとき：アンプなどの電源を最初に切ってください。
- 電源を入れる／切るときは、音量を絞ってください。音量を絞っても電源を入れる／切るときに音がすることがありますが、故障ではありません。

電池について

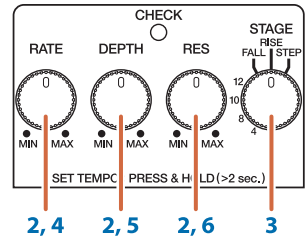
- この機器には、工場出荷時に電池がセットされています。この電池は検査用のため、寿命が短い場合があります。電池で使用するときはアルカリ電池を使用してください。
- 電池の使いかたを間違えると、破裂したり、液漏れしたりする恐れがあります。別紙『安全上のご注意』と『使用上のご注意』に記載の電池に関する注意事項を守って正しくお使いください。

電池交換のしかた

- ペダルを押さえながらペダル手前のサム・スクリュー **1** をゆるめて、ペダル **2** を上に開きます。
※ サム・スクリューは、ペダルからはらずさずに電池交換できます。
- バッテリー・ケース **3** から電池を取り出し、電池スナップ **4** をはずします。
- 新しい電池を電池スナップに接続し、バッテリー・ケースに入れます。
※ 電池の極性 (+/-) を間違えないように、ご注意ください。
- コイル・スプリング **5** をペダル裏のスプリング台座凸部 **6** に入れ、ペダルを閉じます。
※ 電池スナップ・コード **7** を、ペダルやコイル・スプリングにはさまないようにご注意ください。
- サム・スクリューをガイド・ブッシュ穴 **8** に入れ、確実に締めてください。



操作方法



- 接続を終えたら、ペダル・スイッチを踏んでエフェクト・オンの状態にします。(CHECK インジケーターが赤点灯します。)
- [RATE]、[DEPTH]、[RES] つまみをセンターに合わせます。
- [STAGE] スイッチで、使用するステージ・タイプを選びます。
- [RATE] つまみで、フィルターが変化する速さを調節します。
※ MIN に設定すると、フィルターは止まったままになります。
- [DEPTH] つまみで、フィルターが変化する幅を調節します。
※ [STAGE] スイッチの設定が FALL、RISE 以外のとき MIN に設定すると、フィルターは止まったままになります。
- [RES] つまみで、フィルターの効果の強さを調節します。
※ RES を上げる (右に回す) とエフェクト音が歪みやすくなります。歪みが感じられるときは RES を下げてください。

本体ペダル・スイッチでテンポを設定する

※ テンポ設定が可能なRATEの周期は 0.2 秒～ 16 秒です。

- 本体ペダル・スイッチを、2 秒以上踏み続けます。
エフェクト・オンの状態でペダル・スイッチを踏んだときは、CHECK インジケーターが消灯し、エフェクトは 2 秒間オフの状態となります。
エフェクト・オフの状態でペダル・スイッチを踏んだときは、CHECK インジケーターが赤く点灯し、エフェクトは 2 秒間オンの状態になります。
※ 通常のエフェクト・オン／オフでストレスのない切り替えをするため、エフェクト・オン状態でテンポ設定モードに入るときは、2 秒間エフェクト・オフの状態になってからテンポ設定モードになります。

CHECK インジケーターが赤／緑の点滅に変わり、エフェクト・オンでテンポ設定が可能な状態となります。
このときのテンポは、[RATE] つまみで設定した値となります。

- 本体ペダル・スイッチを、テンポに合わせて踏みます。
CHECK インジケーターは、テンポに応じて赤／緑が点滅します。
※ 本体ペダル・スイッチを踏んだとき、フィルターが一番低い状態になります (RISE、FALL を除く)。これを利用すれば、RATE (CHECK インジケーターの点滅) がテンポから少しずれた状態でも本体ペダルを 1 回だけ踏むことで RATE をテンポに合わせることができます。

メモ

テンポを設定する前に RATE を目標のテンポ付近に設定しておくと、より速く自然なテンポ設定ができます。

- 本体ペダル・スイッチを 2 秒以上踏み続け、テンポの設定を終了します。
エフェクト・オンの状態になり、CHECK インジケーターは赤／緑の点滅から赤点灯に変わります。
※ テンポ設定終了時、RATE はペダルでテンポ設定した値になるため、[RATE] つまみの値とは異なります。
※ [RATE] つまみを変更すると、テンポは [RATE] つまみの値と同じになります。

EXP/CTL 端子の利用

- EXP/CTL 端子に EV-30 や FS-5U を接続しているときは、本体ペダルではエフェクトのオン／オフのみとなります。
- EXP/CTL 端子への接続をやめたときは、それまでの RATE (テンポ) の設定も取り消され [RATE] つまみの設定が有効になります。

EV-30 (別売) を接続したとき

EV-30 で RATE の調節をすることができます。
EV-30 のミニマム・ボリュームで設定した RATE の最小値から本体の [RATE] つまみで設定した値まで変化させることができます。

- EXP/CTL 端子に EV-30 を接続し、EV-30 のペダルをつま先側に踏み込みます。
このとき [RATE] つまみを調整して、EV-30 でコントロールする RATE の最大値を決めます。
- EV-30 のペダルをかかと側に戻した (上げた) 状態にします。
このとき EV-30 のミニマム・ボリュームを調整して、EV-30 でコントロールする RATE の最小値を決めます。



FS-5U (別売) を接続したとき

FS-5U でテンポの設定をすることができます。
テンポの設定方法については「本体ペダル・スイッチでテンポを設定する」の手順 2 を参考にしてください。
このとき、「本体ペダル・スイッチ」を「FS-5U」に読み替えてください。

- 本体ペダル・スイッチはエフェクトのオン／オフを切り替えます。エフェクト・オンのとき CHECK インジケーターが赤／緑の点滅に変わります。
- FS-5U でテンポを設定したあとに [RATE] つまみを動かすと、[RATE] つまみの値が設定されます。
- エフェクト・オフの状態でもテンポの設定は可能です。
- 接続した FS-5U のポラリティー・スイッチは図のように設定してください。



主な仕様

規定入力レベル	-20dBu
入力インピーダンス	1M Ω
規定出力レベル	-20dBu
出力インピーダンス	1k Ω
推奨負荷インピーダンス	10k Ω以上
電源	アルカリ電池 (9V 形) AC アダプター (別売)
消費電流	50mA ※ 連続使用時の電池の寿命 (使用状態によって異なります) アルカリ電池 : 約 6 時間
外形寸法	73 (幅) × 129 (奥行) × 59 (高さ) mm
質量	415g (乾電池を含む)
付属品	保証書 チラシ (安全上のご注意、使用上のご注意、お問い合わせの窓口)、 アルカリ電池 (9V 形、本体に接続済み)
別売品	AC アダプター : PSA-100 エクスプレッション・ペダル : EV-30 / FV-500L / FV-500H、Roland EV-5 フットスイッチ (モーメンタリー・タイプ) : FS-5U / FS-6 / FS-7

※ 0dBu = 0.775Vrms
※ 本書は、発行時点での製品仕様を説明しています。最新情報についてはローランド・ホームページをご覧ください。